

前橋文学館リーディングシアターvol.25

「誠実と不条理」平井晩村の生涯を朗読劇で体感

現在開催中の企画展「孤独と神聖のブリコラージュ—平井晩村生誕140年記念展」関連イベントとして、劇団ザ・マルク・シアターの演出により、リーディングシアター（朗読劇）形式で上演します。

「誠実と不条理」と題し、晩村の35年という短くも濃密な生涯と作品を、朗読と音楽、照明を融合したリーディングシアターで立体的に浮かび上がらせます。劇団ザ・マルク・シアターの劇団員に加え、晩村の母校・県立前橋高校演部員2人も出演。若き日の晩村と実兄・喜代作、晩村の長男・達也と次男・芳夫を一人二役で演じ分けます。さらに、晩村が作詞した前橋高校校歌を同校応援団が高らかに歌い上げ、舞台を大いに盛り上げます。前橋が生んだ天才詩人・晩村の魅力と豊かな表現世界をぜひ満喫してください。

1 日時 1月12日（土）開演 11時、14時（2回公演）

2 場所 前橋文学館3階ホール（千代田町三丁目12-10）

3 観覧料 無料

4 対象 一般、先着各80人

5 内容等 別紙フライヤー参照

6 申込み 前橋文学館（TEL：027-235-8011）へ

7 リーディングシアターとは

役者による朗読と、音楽や照明を融合させた朗読劇です。

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 文学館

電話 027-235-8011